

エコアクション21導入セミナー

環境マネジメントシステム「エコアクション21」認証取得に向けたセミナーを開催します。

「エコアクション21」とは？

環境省が策定した環境経営システムです。環境負荷低減の継続的な改善に取り組む事業者を認証する制度です。中小企業など幅広い事業者を対象とします。

導入のメリットとは？

比較的短期間で取り組み、本業に寄与するための環境経営システムです。コスト削減などとともに、取引先や消費者に対して、信用力の向上が期待できます。

開催日：平成29年 9月 22日（金） 14:00～16:00

会場：秋田地方総合庁舎6階 601会議室
(秋田市山王四丁目1-2)

内容：**エコアクション21の制度内容について**（エコアクション21審査人）
エコアクション21を取得するための普及プログラムの紹介
個別の認証取得に係る相談会

定員：40名（無料）事業者、商工団体等、市町村、環境に関心のある方が対象です。

主催：秋田県、エコアクション21地域事務局 環境ネットやまがた

備考：エコアクション21認証申請までのコンサルタント指導が無償で受けられる制度もあります。（要相談）

エコアクション21 についての



詳しくはエコアクション21中央事務局
ホームページをご覧ください。
<http://www.ea21.jp/>

Q1. むずかしそう…

A. 確かに「簡単です」とか「楽に取れます」とは言えません。しかし、約7,600近い認証登録事業所のうち、従業員数30人以下で38%、10人以下で29%という事実から、決してハードルが高いとは言えません。要は「トップの決意と環境保全への熟意」です。

Q2. お金がかかりそう…

A. 登録料(2年分)は従業員数10人以下で5万円、11~300人で10万円です。また、審査費用は、事業者の規模や業種によって異なりますが標準的には10~30万円となっています。

Q3. メリットがあるのかな…

A. 取組を進めることにより、経費の節減や生産性・歩留まりの向上につながり、また、環境活動レポートを外部に公表することにより、利害関係者からの信用が高まります。さらに、サプライチェーンのグリーン化に対応することができます。その他、入札の加点、金利の優遇、産廃業者の優良性評価など様々な制度の要件の一つになっています。

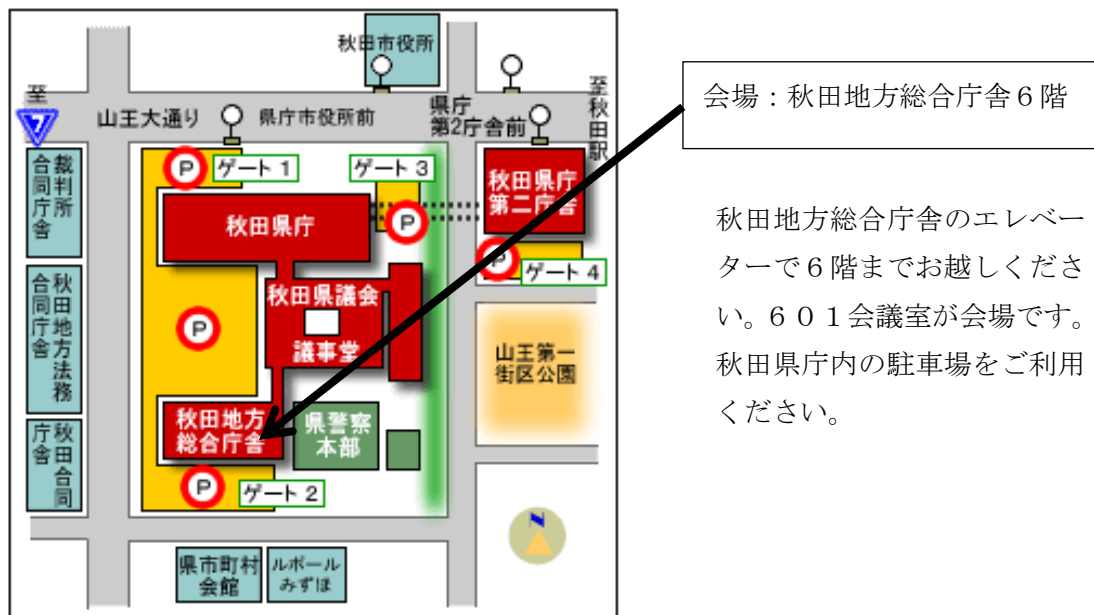
Q4. ISO14001との違いは…

A. なんと言っても、認証登録に係る費用が安いことでしょう。また、要求される文書や記録の数が少なく、システムを構築し維持する労力が比較的少なくて済むこと、そして、最大の相違点は、審査人が審査中に積極的にアドバイスをすることです。

Q5. 知名度は低いのでは…

A. 平成19年6月1日に閣議決定した「21世紀環境立国戦略」中にも「環境立国を支える仕組みづくり(戦略8)」で、EA21が盛り込まれています。大手メーカーでもサプライチェーンのグリーン化を推進する上で、ISO14001と並列でEA21を勧めているところも増えています。また、山形県では、平成32年度までに260件の認証取得を目指しています。

エコアクション21導入セミナー会場（秋田地方総合庁舎 6階 601会議室）



秋田県生活環境部環境管理課 櫻田宛て

平成29年9月19日（火）までに、下記のFAX又はE-mail にて申込ください。

FAX：018-860-3881 又は、 E-mail： kankan@pref.akita.lg.jp

「エコアクション21」導入セミナー 参加申込書

事業者名	
所在地	
電話・FAX	電話 () FAX ()
E-mail	
参加者名	
参加者名	
個別相談の希望等	希望 有・無 その他 ()

【お問い合わせ先】

秋田県生活環境部環境管理課 調整・環境企画班 高橋・櫻田

TEL 018-860-1571